

# エレクトロニクス実装学会講演大会 ものづくりセッション発表原稿の執筆要項

はじめに

ものづくりセッションの発表原稿のフォーマットは、スライド形式原稿と論文形式の2種類からえらべます。

## 1. スライド形式原稿の執筆要項

講演予稿を、発表用スライド形式で提出される方は、この要項に従ってください。

- 1) 第1ページ目のスライド：表紙のフォーマット（別紙1）で作成ください。
  - ・論文題名：フォントMSPゴシック、文字サイズ40ポイント
  - ・英文題名：フォントMSPゴシック、文字サイズ28ポイント
  - ・著者/共著者、所属：MSPゴシック、文字サイズ16ポイント  
(発表登壇者は先頭にしてください)
- 2) 第2ページ目以降のスライドはフリーフォーマットで作成してください。ただし、下記5)に記しますように、6スライド/1ページにさせていただきます。そのため、文字サイズや図はなるべく大きめになるよう心がけてください。
- 3) 発表論文原稿は、上記第1ページ目を含め、24枚以内で作成してください。これ以上多いスライドは削除されます。なお、予稿集電子データのスライドと当日発表のスライドが異なってもかまいません(予稿集電子データは当日発表予定のスライドから精選して24枚で作成したものと考えております)。
- 4) 最終ページの文末に連絡先(住所、所属名、担当者、電話番号、FAX番号、メールアドレスなど)を明記してください。
- 5) 原稿データは6スライド/1ページ(別紙2を参照)でPDFにしてwebより登録してください。
- 6) 登録していただいた予稿集電子データには、学会事務局でヘッダーに講演大会名、フッターにページ番号を付記いたします。
- 7) アニメーションスライドは使用できません。
- 8) 提出する予稿の著作権は、すべて、エレクトロニクス実装学会に移譲させていただきます。

別紙1:表紙フォーマット

【和文タイトル】

発表論文原稿執筆要項  
＜文字サイズ40ポイント＞  
＜フォントはMSPゴシック＞

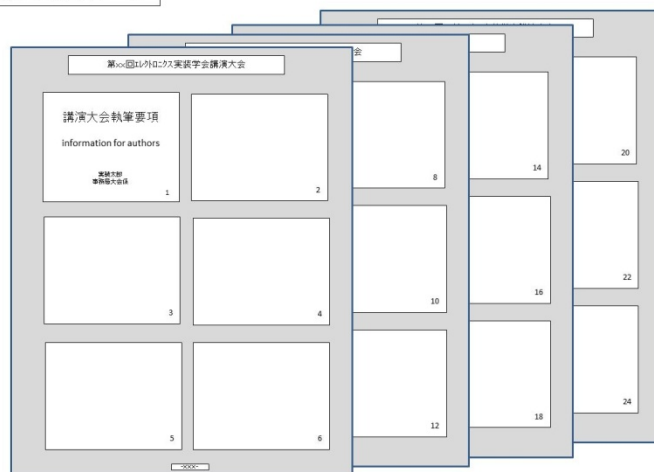
【英文タイトル】

information for authors  
＜文字サイズ28ポイント＞  
＜フォントはMSPゴシック＞

【著者・所属】

回路太郎<sup>†</sup> 実装三郎<sup>††</sup>  
<sup>†</sup>実装回路工業(株)技術開発本部 <sup>††</sup>電子産業(株)実装研究所第2研究室  
＜MSPゴシック16ポイント＞

別紙2:予稿集イメージ



## エレクトロニクス実装学会講演大会 発表原稿執筆要項

### 英文タイトル

回路太郎† 実装三郎††

†実装回路工業(株)技術開発本部

††電子産業(株)実装研究所第2研究室

1. はじめに

講演論文集は、著者の原稿をそのままA4判イメージの電子データ(PDF)とします。この執筆要項をよくお読みの上、原稿を作成してください。この要項自体が原稿の体裁サンプルとなっています。

2. 原稿

原稿はA4判を用いてWORD等で作成して、PDFファイルにて提出してください。原稿は、図面や写真を含めて1件=1~4頁です。予稿は電子データ(CDまたはUSB)のみの発行で、印刷冊子とはしません。写真を含めてカラーのまま電子データとします。

2.1 スタイル

ページのスタイルは、左右の空き各20mm、上部空き20mm、下部の空き25mmと設定し、内部領域に原稿が収まるようにしてください。

第1頁は表題、著者名、所属等を記述する額表部分と本文から成り、本文は第2頁へと続きます。最終頁に論文内容に関する連絡先を記入してください。第1頁の額表領域には高さ45mmの部分を確認してください。この下から本文領域です。本文は左右2段組とし、段間は8mm程度にしてください。第1頁目の本文領域は高さ約205mm、第2頁以降は高さ約250mmが本文領域(連絡先を含む)となります。

2.2 額表

第1頁目の額表欄には、表題、著者名および所属を書いてください。表題は大きめの文字を使ってください。太字のフォント使用をお勧めします。このサンプルは14ポイントです。著者名等は10ポイントです。

2.3 本文

額表欄の下からが本文領域です。このサンプルの文字の大きさは9ポイントで、1段1行に27文字書いています。行間を2mmにとると第1頁は42行、第2頁は52行となり、約5000字余の分量となります。

2.4 図および表

原稿の該当箇所に挿入して作成してください。別に作成したものを利用する場合は、図や表を貼り込んだ原稿をPDF化して提出してください。

2.5 写真

写真も図表類と同様に処理してください。

2.6 論文に関する連絡先

講演大会後に、論文内容に関する問い合わせが容易にできるように、最終頁に連絡先として講演者名、所属先、住所、電話およびFAX番号、電子メールアドレス等を記入してください。

3. 使用言語

原稿は原則として日本語を使用してください(英語も可)。講演発表は、原則として日本語ですが、英語で発表することもできます。

4. 原稿提出締切

原稿の受付期間は下記の通りです。受付期間が過ぎますと、アクセス先のデータベースが閉じられてアクセスできなくなりますので、期間を厳守してください。

原稿の提出は、学会webの発表申込みサイトから、指示に従って原稿ファイルをアップロードしてください。その際、発表申込時のweb登録番号とパスワードが必要になりますので、発表申込み受付確認メールでご確認願います。

- ・ホームページの日程を参照してください。

5. 著作権

提出する予稿の著作権は、すべて、エレクトロニクス実装学会に移譲していただきます。

連絡先：  
〒167-0042  
東京都杉並区西荻北3-12-2  
実装回路工業(株) 技術開発本部  
回路太郎  
Tel:03-5310-2010 Fax:03-5310-2011  
ホームページ：<http://jiep.or.jp/>

